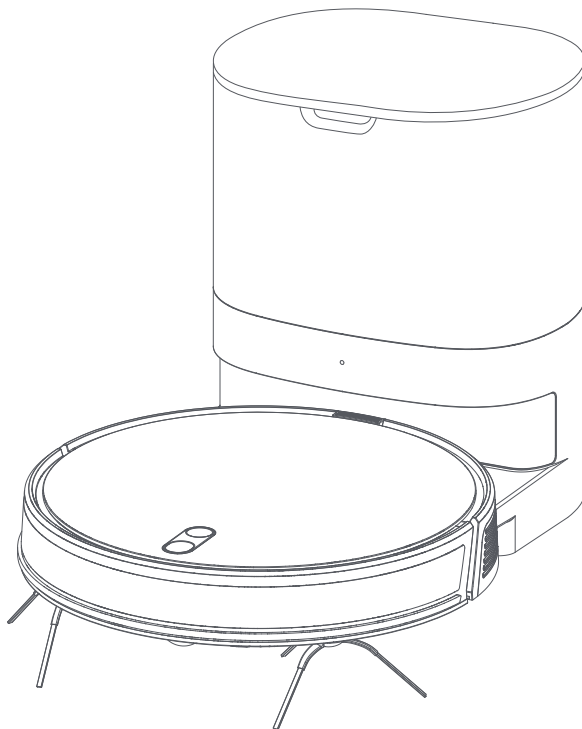


INSを搭載したLydstoロボット掃除機G2取扱説明書



Lydsto

お願い

製品を使用する前に、この取扱説明書をよく読んで、大切に保管してください。

目次

安全上の注意	1
各部一覧	3
製品概要	4
取り付け	7
使い方	10
APP連携	12
お手入れ	15
基本仕様	18
よくあるご質問	19
トラブルシューティング	20
保証の説明	21

安全上の注意事項

使用制限

- ビニール袋は危険なので、窒息の危険を避けるため、乳児や子どもから離れて放置してください。
- 本製品は、家庭環境で床面の掃除に使用されますが、屋外（バルコニーなど）、床以外（ソファなど）、業務用または産業用の環境では使用しないでください。
- メゾネットタイプ、バルコニー、家の天井など、吹き抜けに面した場所では、防護柵を設置しなければ使用しないでください。
- 40°C以上、0°C未満、または床に液体や粘稠物がある場所では使用しないでください。
- ご使用前に、部屋のケーブルをあらかじめ吊ってください。本体に引っかかる原因となります。
- 床に置いてある花瓶やビニール袋など、壊れやすい物や雑物を片付けてください。運転している本体が動けなくなったり、ぶつかったりして貴重品の破損の原因となります。
- 肢体不自由、知覚障害、知的障害がある者、または経験と常識が足りない者（子どもを含む）には、保護者または指導者の付き添いがなければ、本製品を使用させないでください。
- 本製品は幼児におもちゃにしないでください。
- 子どもの手の届かない場所にメインブラシのお手入れツールを置いてください。
- 運転している本体には、体やペットの毛や指などを吸い込み口に近づけないでください。
- 燃えているもの（消えていない吸い殻など）の掃除には使用しないでください。
- 本体には硬い物や鋭い物（内装工事の廃棄物、ガラス、釘など）を吸引しないでください。
- 本体と充電台をお手入れするには、まず電源を切り、コンセントからプラグを抜いてから電源を切ってください。
- 本体および充電台を水に浸して洗浄したり、水で洗い流したりしないでください。
- 湿った布や液体を使用して、本製品の各部を拭かないでください。
- モップモジュールをカーペット環境で使用しないでください。
- 取扱説明書の指示に従って本製品を使用してください。不適切な使用によって生じた損害や損傷は、お客様の自己負担となります。

安全上の注意

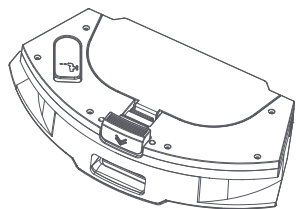
バッテリー および充電

- 製品が大きく破損している場合であっても、製品の焼却が禁止されます。製品のバッテリーが爆発するおそれがあります。
- 第三者製バッテリー、充電器、充電台は使用しないでください。
- バッテリーおよび充電台を無断で分解、修理、または改造しないでください。
- 充電台は、熱源（ヒーターなど）の近くに置かないでください。
- 充電台の接点は、湿った布や手で拭いたりしないでください。
- 使用済みバッテリーはむやみに捨てないでください。ロボット掃除機を廃棄する前には、電源を切ってから、バッテリーをロボット掃除機から取り出して環境に配慮した廃棄をしなければなりません。
- 電源コードが破損した場合は、危険を避けるため、メーカーや修理店などの専門スタッフに交換を依頼してください。
- 製品を輸送する場合には、本体の電源がオフになっていることを確認してください。また、オリジナルパッケージを使用することをお勧めします。
- 機器に水を入れたり、機器を水に浸したりしないでください。
- 長期間使用しないときは、満充電してから本体の電源を切って、直射日光のない乾燥場所に置いてください。過放電による電池性能の劣化を避けるため、少なくとも3ヶ月に1回充電してください。

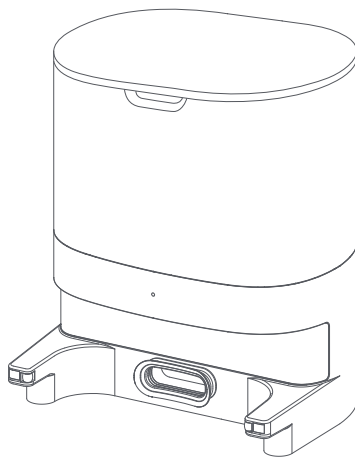
警告

- 8歳以上の子ども、肢体不自由、知覚障害、知的障害がある者、または経験や知識が足りない者は、本製品を使用することができません。
- ただし、監督者や指導者のもとに、その危害を理解し、安全な使い方で使用することを前提とします。
- 子どもが遊びのために本製品を使用してはいけません。
- 子どもは、付き添いなしで掃除機能とユーザーメンテナンス機能を単独で使用してはいけません。
- 本製品のバッテリーは、専門技術者のみが交換できます。

各部一覧



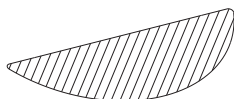
タンクとモップホルダーアセンブリ×1



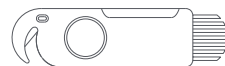
充電台



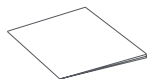
hepaフィルター×1



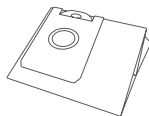
モップ×1



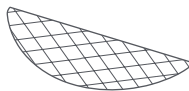
お手入れ用ナイフ×1



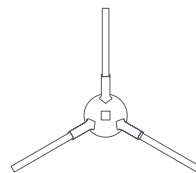
取扱説明書×1



ダストバック×2
(ごみ自動収集機付き)



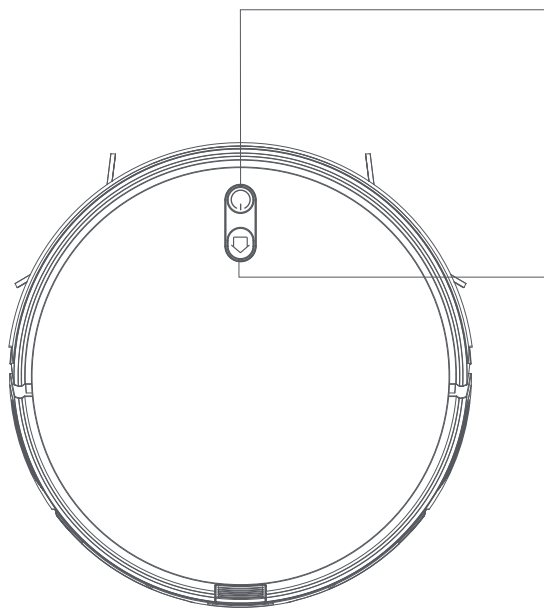
使い捨てモップ×5



左ブラシ×2
右ブラシ×2

製品概要

1. 本体



電源オン・オフ/掃除/一時停止

- 押すと掃除/一時停止を起動する
- 3秒間長押しすると電源をオン/オフにする

充電開始/一時停止

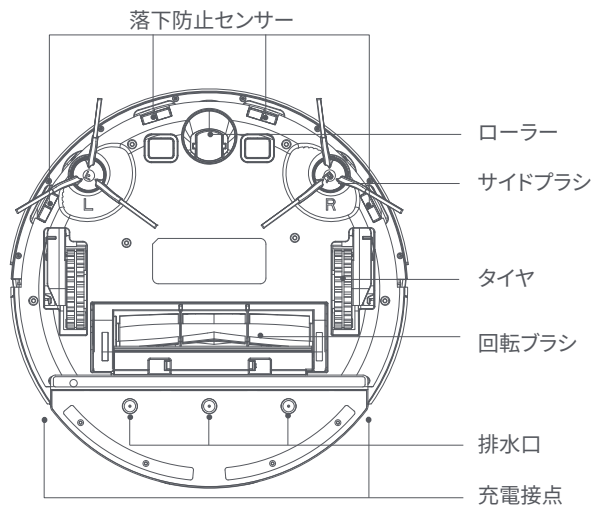
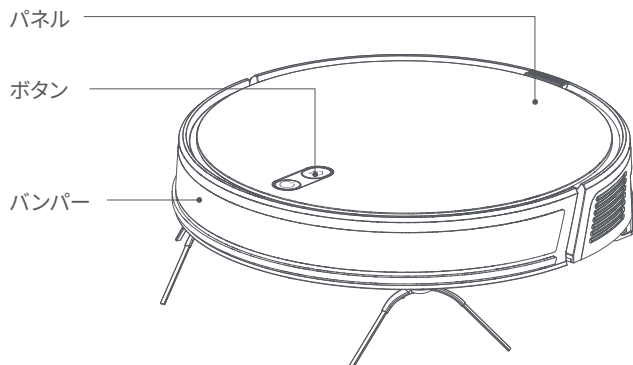
- 押すと充電開始/一時停止を実行する

表示灯

- 青ランプが点灯：正常に動作している
- 赤ランプが点滅：異常状態または低電力
- オレンジランプが点滅：充電中

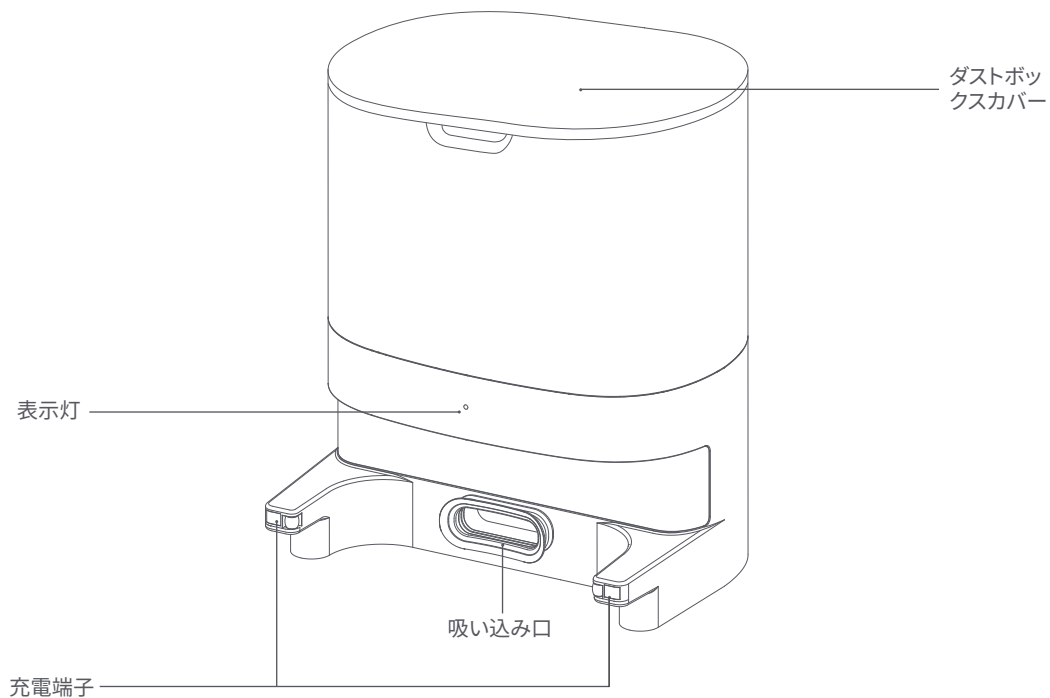
製品概要

2. センサーおよび構造



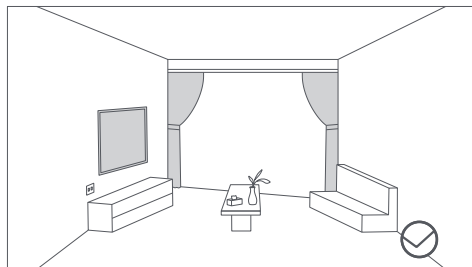
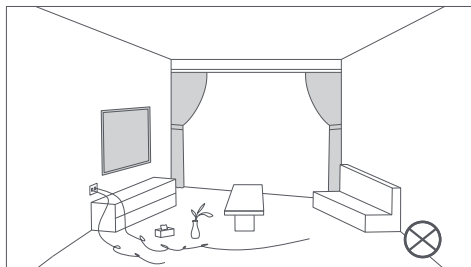
製品概要

3.充電台

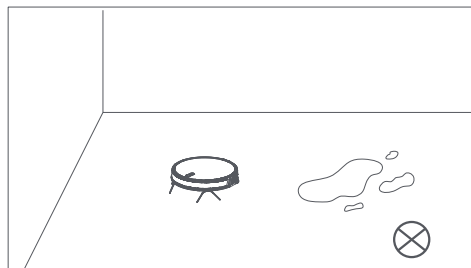


設置

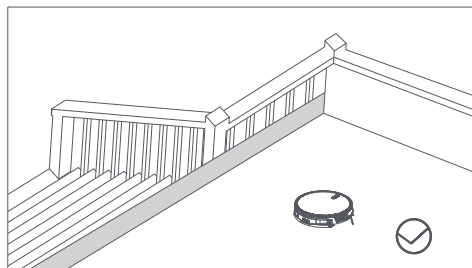
1. 装着前の注意事項



機器を起動する前には、床に置いてあるケーブル、異物、壊れやすいもの、倒れやすいもの、貴重なもの、危険を引き起こす恐れのあるものを片付けてください。機器に絡まったり、引っかかったり、引っ張ったり、ぶつかったりして人的損傷や物的損害の恐れがあります。



ロボット掃除機は液体の掃除に使用しないでください。

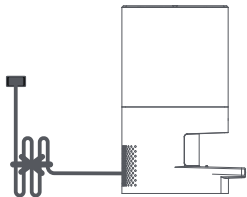


本製品を吹き抜けに面した場所で使用する場合は、機器が落下するか、物を押しして落下させたりして人身や財産に損害を与えないように防護柵を設置してください。

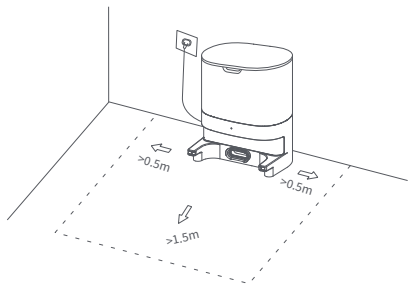
設置

2. 装着手順

(1) 電源コードを接続し、余分なケーブルを整理整頓します。



(3) 平坦な床面に充電台を壁寄せて設置し、電源を接続します。



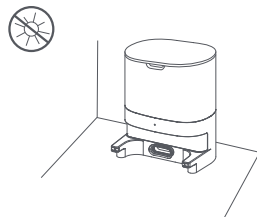
注:

※充電台の両側に0.5m以上、前方に1.5m以上のスペースを確保してください。

*電源コードが床面に垂れ下がっていると、本体に引っ張られて充電台の電源が切れてしまうことがあります。

*充電中には充電表示灯は常に点灯しています。

(2) 充電台を勝手に揺らさないでください。また直射日光が充電台に当たらないようにしてください。

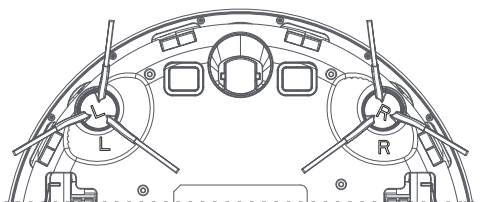


注:

*直射日光が充電台に当たると信号が乱れるため、本体が充電台に戻らない場合があります。

(4) サイドブラシの装着刷

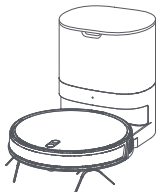
サイドブラシ(左)とサイドブラシ(右)を裏面のLとRの文字に対応して、下に押し込みます。「カチッ」という音がしすると、装着が完了します。



設置

(5) 電源を入れて充電する

○ ボタンを長押しして電源を入れます。表示灯の点灯を確認してから、本体を充電台に接続して充電します。「充電開始」という音声メッセージが再生すると、充電状態を示します。

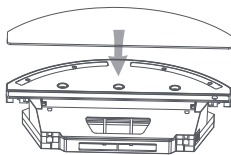


注:

*バッテリー残量が不足で電源が入らない場合は、本体を充電台に置くと、自動的に電源が入ります。

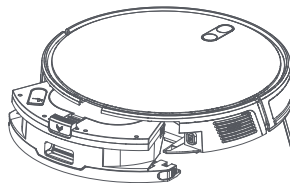
(6) モップモジュールの装着

①モップの装着:モップをモップホルダーに平らに付け、タンクに装着します。

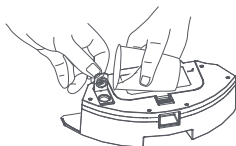


注:モップは、掃除効果を確認するために、使用したら一回洗うことをお勧めします。

②タンクの装着:タンクを機器に向けて、引っかかるまで押します。



③タンクに水を加える:タンクの給水口を開け、水をいっぱいに入れたらカバーを締めます。



推奨:きれいな水を使用することをお勧めします。洗剤を入れしないでください。

注意:タンクにシャワーをかけたり水に浸したりしないでください。

(7) モップモジュールの使い方

- ①安全のため、充電時や使用しないときは必ずモップモジュールを取り外してください。
- ②カーペットではモップ機能を使用しないでください。
- ③よい床拭き効果を得るためには、床のごみ掃除してから、モップモジュールを装着して床拭きすることをお勧めします。

使用方法

1.基本操作

電源のオン/オフ

○ ボタンを3秒間長押しすると、表示灯が点灯し、電源が入れます。
待機中に○ ボタンを3秒間長押しすると、ランプが消灯し、電源が切れます。

注意: 本体の充電中は電源を切ることはできません。

掃除/一時停止

電源が入れた状態で、本体の○ ボタンを押すか、スマホアプリで掃除を起動します。

注意:

- 掃除ロボットは液体の掃除には使えません。
- バッテリー残量が15%未満の場合は掃除ができないので、充電してから掃除してください。
- 掃除中にバッテリー残量が15%を下回った場合、自動的に充電台を探して戻ります。
- 掃除の前には、電気製品の電源を切ったり、物やケーブルを損傷したりすることを避けるように、床に置いてある各種ケーブル(充電台の電源コードを含む)を整理整頓してください。

充電

自動モード: 掃除終了後、自動で充電台を探して戻ります。

手動モード: 一時停止した状態で、○ ボタンを押すか、スマホアプリで充電台を探して戻ります。

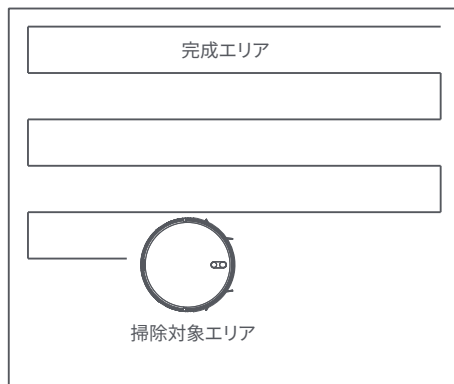
注意:

本体が充電台を見失ってしまう場合は、手で充電台に置いて充電してください。

使用方法

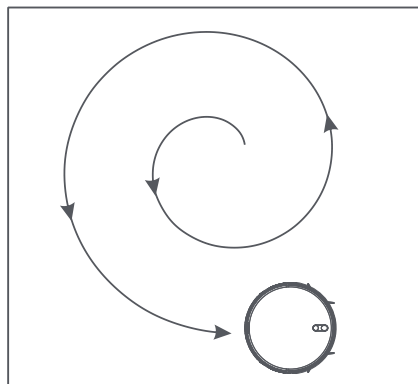
2.自動モード

起動後、弓形のように走行する掃除路線を計画し、整然と効率的に部屋全体の掃除を行います。掃除が終わると自動的に充電台に戻ります(機器のデフォルト掃除モード)



3.スポットモード

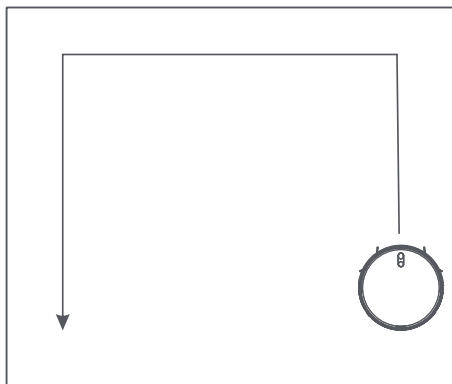
スポットモードを選択すると、機器は開始位置を中心に直径1.2mの円形エリアを掃除します。掃除が終了すると本体は自動的に開始位置に戻り、動作を停止します。(スマホアプリの方向キーを使って、掃除したい場所に手で機器をコントロールすることもできます)



使用方法

4. 壁沿いモード

室内の隅を掃除する場合は、壁などの固定物に沿って掃除します。掃除作業を終えると充電台に戻ります。スマホアプリを使って、壁沿い掃除機能を起動することができます。



5. 予約モード

スマホアプリを使って掃除予約時間を設定します。本体は指定時間に掃除を自動開始し、掃除終了後に充電台に戻ります (7×24時間の予約が可能)。

アプリ連携

本製品はすでに米家に接続されており、米家アプリでコントロールすることにより、他の製品と相互接続できます。

QRコードをスキャンし、米家アプリをダウンロードしてインストールできます。米家アプリをインストールしたユーザーは直接機器接続画面に入ります。またはアプリストアで「米家」を検索して米家アプリをダウンロードしてインストールしてください。米家アプリのトップページを開き、ページ右上の「+」をクリックしてアプリの指示に従って機器を追加します。

注意：米家APPのアップグレードと更新により、実際の操作は上記の説明と少し異なる場合があります。米家APPの最新ガイドラインに従って操作してください。



Wi-Fiのリセット

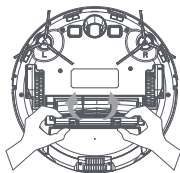
○ボタンと△ボタンを同時に3秒間長押しして、「Wi-Fiがリセットされました」という音声が聞こえ、電源スイッチと充電ボタンの青ランプが点滅し、ロボット掃除機は接続待ちの状態に入ります。接続が完了すると電源スイッチと充電ボタンの青ランプが常に点灯します。

注意：2.4 GHz周波数帯のWi-Fiネットワークのみ対応。

お手入れ

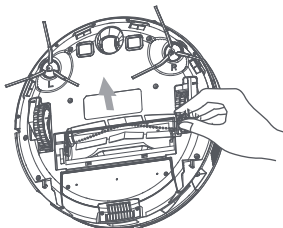
1. 回転ブラシ (週1回掃除することをお勧めします)

(1) 機器を裏返して、回転ブラシカバーの留め具を押さえ回転ブラシカバーを取り出します。

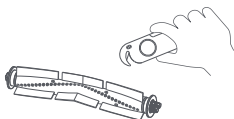


注意: 掃除効果のため、6~12か月ごとに1回回転ブラシを交換することをお勧めします

(2) 回転ブラシを取り出します。



(3) 付属のお手入れ用ブラシでメインブラシと回転ブラシケースの中のほこりを落とし、回転ブラシに絡みついたごみを取り除きます。



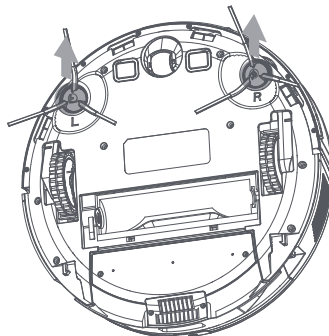
2. サイドブラシ (週1回掃除することをお勧めします)

(1) 機器を裏返して、サイドブラシを上に取り外します。

(2) 絡みついた毛や汚れを落として元にセットします。

(3) サイドブラシ(L)、サイドブラシ(R)を裏面ケース上の文字L、Rにそれぞれ対応させ、下に押しと元にセットします。

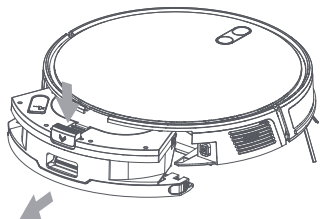
注意: 掃除効果のため、3か月ごとに1回サイドブラシを交換することをお勧めします



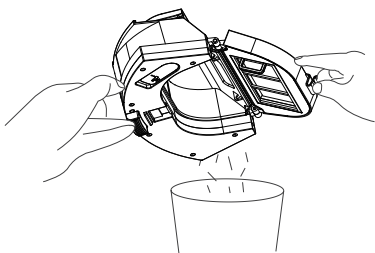
お手入れ

3.ダストボックスとフィルター（お手入れの後に掃除することをお勧めします）

(1)ダストボックスタンクのボタンを押して後ろに引き出し、ダストボックスタンクを取り外します。

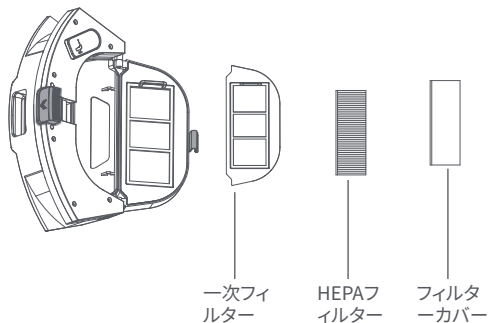


(2)ダストボックスタンクのスイッチを押し、ダストボックスを持ち上げてゴミを出します。



4.ダストボックスの洗浄（週1回の洗浄をお勧めします）

- (1) 長期間使用した後、フィルター、HEPAフィルターを取り外します。
- (2) 取り外した一次フィルター、ダストボックスを蛇口の下で洗い流す（HEPAフィルターは水洗い不可）。
- (3) 洗浄後水を切って、フィルターやダストボックスを干し、よく乾かしてから使用します。



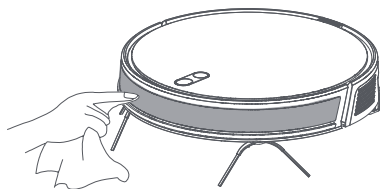
注意：

- 1.きれいな水で洗浄してください。洗剤を入れしないでください。
- 2.ブラシを使用せず、指でフィルターを掃除します。
- 3.フィルターは、完全に乾くまで少なくとも24時間、乾かさなければならない。
- 4.三ヶ月ごとに一組のフィルターを交換することをお勧めします。

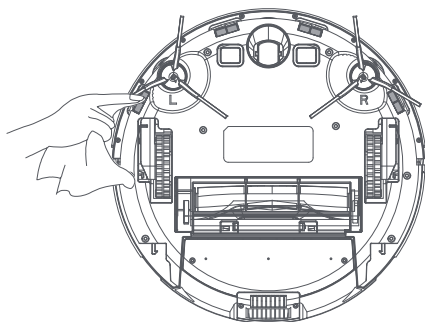
お手入れ

5. センサー、接点の掃除

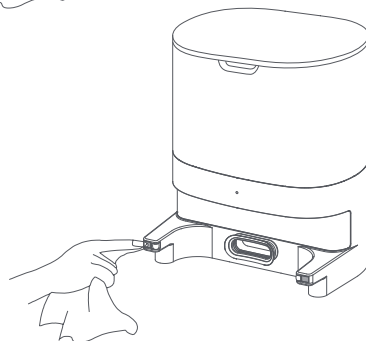
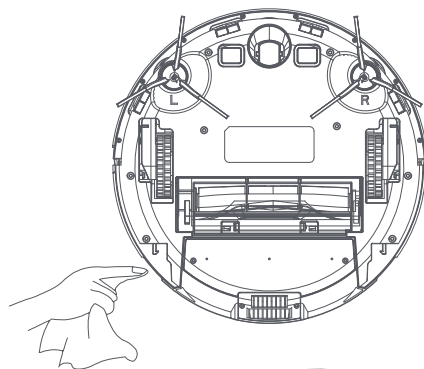
衝突防止センサーの掃除 (月1回の掃除をお勧めします)



落下防止センサーの掃除 (月1回の掃除をお勧めします)

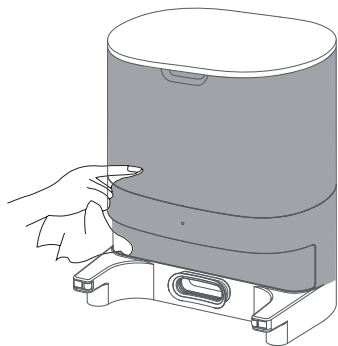


充電接点の掃除 (月1回の掃除をお勧めします)



お手入れ

1. 充電台の信号発信機の掃除(月1回の掃除をお勧めします)



バッテリー

- 本体には高性能充電式リチウムイオン電池パックが内蔵されています。電池性能を維持するため、日常的に使用する場合は本体を充電したままにしてください。
- 長期間使用しないときは電源を切ってください。過放電によるバッテリーの劣化を避けるため、少なくとも3カ月ごとに充電してください。

ファームウェアのアップグレード

スマホアプリのファームウェアアップグレード機能に入り、新しいファームウェアを検知すると、画面の案内に従ってアップグレードを行います。ファームウェアのアップグレードには50%のバッテリー残量が必要です。アップグレードするには、機器を充電台に置くことをお勧めします。

基本仕様

1.本体

	パラメーター
製品モデル	YM-G2-B02、YM-G2-W02
外形サイズ	350 X 350 X 79 mm
バッテリー	2600mAh充電式リチウムバッテリー
定格入力	19V ---0.6A
定格消費電力	50W
充電時間	300min
ダストボックス容量	300mL
タンク容量	250mL

2.充電台

	パラメーター
製品モデル	JCB-G2-B02、JCB-G2-W02
外形サイズ	276 X 217 X 330mm
ダストバック容量	4300mL
定格出力	19V --- 1A

よくあるご質問

質問タイプ	解決方法
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">•バッテリー残量が不足している場合は、充電점에合わせて機器を充電台に置いてください。機器は自動的に電源を入れます。•環境温度が0°C未満または40°C以上の場合は、0~40°Cの環境下で使用してください。
充電できない	<ul style="list-style-type: none">•機器を取り外し、充電台の表示灯が点灯しているか、充電台の電源プラグがしっかりと差し込まれているか、コンセントが通電されているか確認してください。•接触不良の場合は、充電台の端子と本体の充電接点を掃除するか、サイドブラシを確認してください。
充電台を見失ってしまった	本体が充電台から遠すぎます。本体を充電台の近くに置いてみてください。
異常な走行	電源を切って再起動します。
掃除中に異音がる	メインブラシ、サイドブラシ、タイヤに異物が絡みついている可能性がありますので、一度電源を切ってから掃除してください。
掃除能力が低下したり、灰が落ちたりする	<ul style="list-style-type: none">•ダスクボックスがいっぱいです。ダスクボックスを掃除してください。•フィルターが詰まっているので、掃除または交換してください。•ブラシに異物が絡みついているので、ブラシを掃除してください。
wifi接続不能	<ul style="list-style-type: none">•WIFI信号が弱い。本体が強いWIFI信号範囲内にあるか確認してください。•WIFI接続が異常です。WIFIをリセットし、最新のモバイルクライアントをダウンロードして再接続してください。•パスワードが間違っています。•本製品は2.4G周波数帯のみに対応します。
予約した掃除作業は実行されませんか	<ul style="list-style-type: none">•バッテリー残量が不足している場合、機器は充電台から離れている状態で予約作業を実行する場合、バッテリー残量を15%以上とし、充電台に置かれた状態で予約作業を実行する場合、バッテリー残量を30%以上とします。•邪魔しないモードはオンになっている可能性があります。オフにしてください
機器は充電台で電力を消費しますか	充電台に置いてある本体の消費電力は非常に低い。バッテリーを最適な性能に維持できます。
最初3回の使用では16時間の充電が必要ですか	リチウム電池は毎回使用後に充電します。充電時間が記憶されません。満充電すればすぐに使用できます。

トラブルシューティング

故障通知音	解決方法
エラー1: 2 in 1タンクを元にセットして起動してください	ダストボックスが取り外されたときに掃除が実行されます。ダストボックスを元にセットしてください。
エラー2: 床面から離れた状態です。床面に戻して起動してください	機器が持ち上げられたか、床面から離れた場合、機器を平らな床面に置いてから起動してください。
エラー3: 落下防止センサーを拭き、危険な場所から離れて起動してください	落下防止センサーが遮られているか、高所に位置します。柔らかい乾いた布で落下防止センサーの受信部を拭き、機器を平らな地面に置いてから起動してください。
エラー4: 機器を床面に平らに置いてから起動してください	機器が斜めになっている場合、機器を平らな床面に置いてから起動してください。
エラー5: バンパーを確認してください	周縁部または衝突防止センサーが引っかった場合は、バンパーを左右に押し、引っかかっていないか確認してください。
エラー6: バッテリー残量が少ないです	本体を充電台に載せて充電してください。
エラー7: 機器が動かなくなります	機器を空いているスペースに移動してから起動してください。
エラー8: タイヤ異常	タイヤが引っかかったり絡みついた場合、タイヤを確認して異物を取り除いてください。
エラー9: メインブラシ異常	回転ブラシが引っかかったり絡みついた場合、タイヤを確認して異物を取り除いてください。
エラー10: サイドブラシ異常	サイドブラシが引っかかったり絡みついた場合、タイヤを確認して異物を取り除いてください。